

令和8年5月大井町教育委員会定例会 会議録

日 時 令和8年5月15日（金）9時30分～10時25分
場 所 大井町役場 3階 301会議室
出席委員 夏莉一壽教育長、中條政夫教育長職務代理者、太田吉昭委員、栗田めぐみ委員
出席職員 山崎好之教育総務課長、井上義雄生涯学習課長、山本順一指導主事、
荻野義信社会教育主事
【書記】矢吹高広主幹
欠席委員 高橋美恵子委員
欠席職員 なし
傍 聴 人 2名
会議内容

1 開 会 夏莉教育長から開会の宣言をする。

会議に入る前に、傍聴の申し出があったので、大井町教育委員会傍聴人規則により許可している旨を伝える。

2 前会議録の承認 3か所の訂正後、令和8年4月定例会の会議録が承認され、栗田委員と中條教育長職務代理者が会議録に署名する。

3 教育長の報告

(1) 教育長の報告 資料により夏莉教育長が説明する。

(要旨)

4月28日の県・市町村教育委員会教育長会議では、県教育長から「GREEN×EXPO 2027」「県立高校改革実施計画」「不祥事事案」について話があり、引き続き、藤沢、逗子、真鶴の新任教育長が紹介された。

議題では、「GREEN×EXPO 2027 子どもの体験支援」「教育に関する意識調査の実施」「市町村立学校働き方改革加速化補助金」などの説明があり、伊勢原市から給特法等改正に伴う処遇改善の一環として導入された学級担任加算の取組についての報告があった。

なお、会議終了後に引き続き開催された神奈川県公立学校情報機器共同調達協議会では、令和7年度及び8年度契約分の学習者用コンピューター等の共同調達結果及び、GIGAスクール構想に係る1人1台端末の着実な整備に係る緊急要望などが話された。

5月8日に開催された神奈川県町村教育長会春の総会では、真鶴町の岩瀬教育長の就任及び大磯町の府川教育長の退任の紹介に続き、総会では会務報告、令和7年度の事業報告、収支決算報告、役員の改選及び令和8年度の事業計画案と収支予算案等について協議した。その後のブロック研究では、「人口減少期における義務教育のあり方」「足柄上地区における部活動の地域展開」「少子化における教育のあり方」について取り組むこととなった。

4月27日に開催された足柄上地区教育長会では、会議に先立ち、足柄上郡・南足柄市小学校長会長及び中学校長会長から令和8年度の校長会活動方針の説明、足柄上地区社会福祉協議会連絡会事務局から福祉教育研修会の説明があった。会議では、会務報告の他、当面の教育課題、園学校の運営現状や児童生徒指導上の課題等に関する情報交換を行った。その後の足柄上郡教育長会では、県町村教育長会関係のブロック研究の方向性について話し合い、5月の県町村教育長会で確認していくこととした。

同日、今年度からかながわ学びづくりの講師として御指導いただく山梨大学大学院 茅野政徳教授に挨拶するため相和小学校を訪問した。

(2) 各課・給食センターからの報告

①教育総務課関係事業報告

学校給食センター関係事業報告 資料により山崎教育総務課長が説明する。

②生涯学習課関係事業報告 資料により井上生涯学習課長が説明する。

【質問・意見なし】

4 議 事

(1) 議決事項

○議案第 22 号 令和 9 年度使用教科用図書採択方針について
資料により山崎教育総務課長が説明する。

【質問・意見なし 承認される】

(2) 協議事項

○大井町立幼稚園・学校のあり方について
資料により山崎教育総務課長が説明する。

(夏莉教育長)

最初に、学校選択制の導入について、ご意見がありますか。

(中條教育長職務代理者)

中学校区が複数あるような大きい市や町ならば学校選択制の選択肢はあるかと思います。しかし、本町の場合、私学等へ行かない限り、すべての子どもたちが湘光中学校へ進学することを考えると、共通の学びをしていた方がよいと思うので、学校選択制の導入は相応しくないと思います。

(太田委員)

学校選択制を導入すると、地域と学校のつながりが難しくなると思います。

(栗田委員)

各小学校がそれぞれの特色を出していると、子どもたちが中学校へ進学した時にまとまりがないのではないかという不安はあります。

(夏莉教育長)

皆様の意見を伺っていると、学校選択制は積極的に進めなくてもよいのではないかと思います。

また、本日欠席されている高橋委員も同様の考えであるようでした。

一方で、学校の特色をどこまで出すのかという難しさもあるかと思いますが、とりあえず、学校選択制の導入は進めないということで共有させていただきます。

(夏苅教育長)

続いて、町内の3小学校体制について、ご意見がありますか。

(中條教育長職務代理者)

相和小学校の小規模特認在籍者数は令和4年度が12名、令和5年度が13名、令和6年度が20名、令和7年度が26名、令和8年度が26名となっています。児童数が年々増加傾向にあることを鑑みると、この制度が町民に浸透してきているようであり、引き続き、この制度を継続してよいのではないかと思います。

また、相和幼稚園が閉園したばかりで、地域の方にとっては小学校がランドマーク的な存在であり、しばらくは存続してよいのではないかと思います。

(太田委員)

相和小学校の学校公開では、子どもたちが伸び伸びと学習に参加していました。

(栗田委員)

相和小学校の特色ある学校経営方針はとてもよいと思います。

(夏苅教育長)

相和小学校の児童数は昨年度と同数ですが、割合的には相和地区外の児童が多くなっているように思います。今後、相和地区の児童が0人になる見込みの学年もありますが、状況を注視していきたいと思います。

教育委員会としては5年間の児童数の状況を見定めた上で改めて検討することになっていますが、5年間ということではなく、当面の間状況を見守りながら話題にさせていただきたいと思います。

(夏苅教育長)

大井小学校と上大井小学校を含めた3校体制について、ご意見はありますか。

(夏苅教育長)

全体的に少子化が進む傾向にありますが、大井町全体としては極端な減少傾向には至っていないと思います。今後の推移を見て、改めて話題にしていくことでよいですか。

今回で、令和2・3年度に開催したあり方検討委員会の意見集約についてはすべて教育委員会として確認しましたので、本日のご発言の内容を含めて次回の教育委員会議会で改めて確認させていただき、小学校のあり方のまとめとさせていただきます。

【他に質問・意見なし】

○教育委員の幼稚園・学校訪問について

資料により矢吹主幹が説明する。

5 その他

○今後の行事等予定について

資料により山崎教育総務課長が説明する。

(夏苅教育長)

次々回の定例会開催日については調整したいと思います。

また、次回の定例会は令和8年6月19日(金) 9:30 開会予定としています。よろしくお願いします。

6 閉 会 夏苅教育長から閉会の宣言をする。